



A large decorative graphic on the left side of the page, consisting of a large purple square with a smaller yellow square cut out from its bottom-right corner.

# 2022年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社フレアス

2021年11月

東証マザーズ：7062

-  **2022年3月期第2四半期 実績**
-  **2022年3月期見通し**
-  **当社のSDGs**
-  **Appendix**



# 2022年3月期第2四半期実績



## フランチャイズ展開が順調に進展

### 決算概況

- フランチャイズ展開が順調に進展したことに伴い、売上高は前年同期比22.8%増の2,070百万円、コロナ禍前の2020年3月期2Q比と比較しても5.8%増収
- コロナ禍でのコスト節減体制を維持し、営業利益119百万円を計上（前年同期▲149百万円）

### 今期の取り組み

- 高頻度でのサービス提供の推進を継続し、利用者1人当たり利用回数が増加、これに併せて、労働生産性も向上
- 介護施設への営業部隊である法人営業部の積極展開により、サービス提供する施設数が増加
- フランチャイズ展開においては、テレビ会議システムなどを活用した営業・研修により、加盟店の新規開拓に注力。
- フランチャイズ契約後の1か月間、近隣の直営事業所が立ち上げ支援を行う新プランの提供を開始

### 拠点展開

- 在宅マッサージ拠点数は**326拠点**（2021/3末）⇒ **331拠点**（2021/9末）  
更なるサービス提供拠点の拡大を目指す
- 訪問看護拠点数は**5拠点**（2021/3末）⇒ **6拠点**（2021/9末）
- 訪問介護拠点数は**1拠点**（2021/3末）⇒ **2拠点**（2021/9末）  
訪問マッサージとの複合による在宅サービスの総合提供を目指す



# 2022年3月期第2四半期 決算の概要

- 一部エリアで緊急事態宣言が発出されたものの、フランチャイズ展開が順調に進展したことや高齢者のワクチン接種状況の進展に伴い、売上高は前年同期比22.8%の増収
- 売上高増加とコロナ禍でのコスト節減体制の維持により、黒字を確保し、営業利益は期初予想上振れ

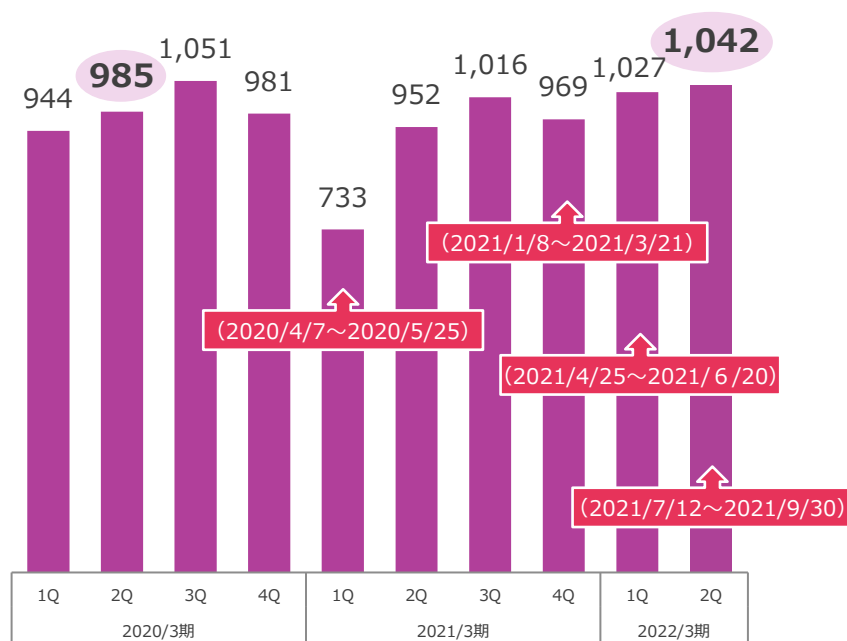
(百万円)	2021/3期	2022/3期		対前年同期比	対期初予想比
	2Q実績	2Q実績	上期予想 (2021/5/14時点)		
売上高	1,685	2,070	2,168	+22.8%	▲4.5%
売上原価	1,034	1,024	1,086	▲1.0%	▲5.7%
売上総利益	651	1,045	1,081	+60.5%	▲3.4%
販管費	800	925	1,005	+15.6%	▲8.0%
営業利益	▲149	119	76	-	+57.4%
営業外収益	52	4	4	▲91.7%	▲0.3%
営業外費用	6	4	3	▲21.5%	+44.3%
経常利益	▲102	119	77	-	+54.7%
当期純利益	▲86	91	45	-	+101.1%
1株当たり当期純利益	▲37.11	39.40	19.61	-	+100.9%
売上高総利益率	38.6%	50.5%	49.9%	+11.9pt	+0.6pt
営業利益率	-	5.8%	3.5%	-	+2.3pt
経常利益率	-	5.8%	3.6%	-	+2.2pt

# 四半期別業績推移

- 一部エリアで緊急事態宣言が発出されたが、利用者1人あたり利用回数が増加し、売上高はコロナ禍前2020年3月期2Q比において増収
- 売上高増加とコスト節減体制の維持により、営業利益は前年度第2Q以降、黒字を継続

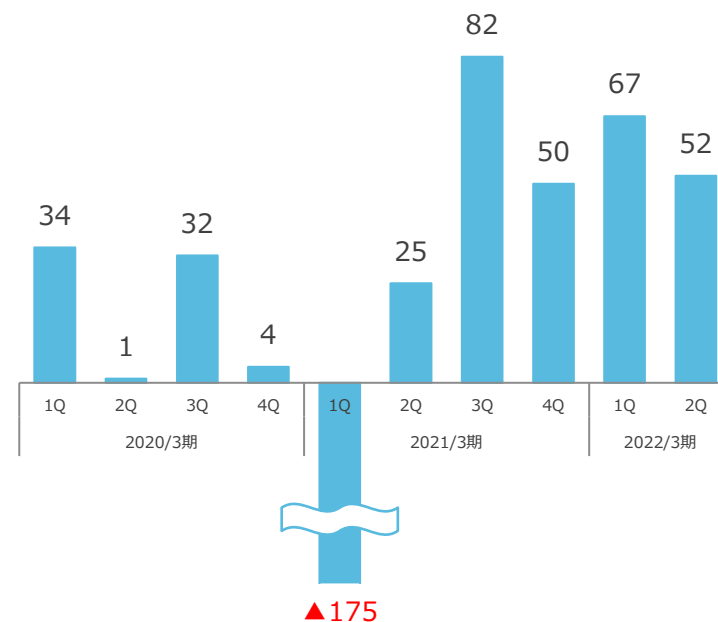
売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



※全て東京都の緊急事態宣言期間になっております。

# 2022年3月期第2四半期決算（セグメント）

- マッサージ直営事業は、売上高増加とコスト節減体制の維持により、大幅な増益
- マッサージフランチャイズ事業は、「フレアスフランチャイズ」の拠点展開が順調に進展したことにより、大幅な増収増益
- その他事業は、訪問看護拠点の新設や看護小規模多機能型居宅介護の展開に向けた先行費用計上

(百万円)	2021/3期	2022/3期		対前年同期比	対期初予想比
	2Q実績	2Q実績	上期予想 (2021/5/14時点)		
<b>売上高</b>	<b>1,685</b>	<b>2,070</b>	<b>2,168</b>	<b>+22.8%</b>	<b>▲4.5</b>
マッサージ直営	1,394	1,615	1,715	+15.9%	▲5.8%
マッサージフランチャイズ	147	282	271	+91.2%	+4.1%
その他	144	172	181	+19.6%	▲5.0%
<b>営業利益</b>	<b>▲149</b>	<b>119</b>	<b>76</b>	<b>-</b>	<b>+57.4%</b>
マッサージ直営	115	423	355	+266.2%	+19.2%
マッサージフランチャイズ	30	76	55	+150.0%	+38.0%
その他	8	▲22	▲26	-	-
調整	▲303	▲357	▲307	-	-
期末総レセプト数（件）	8,221	8,205	8,971	▲16	▲766
マッサージ年間利用回数（回）	287,265	327,511	353,320	+40,246	▲25,809
マッサージ拠点数（FC含む）	298	331	346	+33	▲15

※期末総レセプト数は、保険適用のマッサージ+鍼灸サービスの数値を記載しております。

※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く

※期末総レセプト数及びマッサージ年間利用回数は、マッサージ直営事業における数値を記載しております。

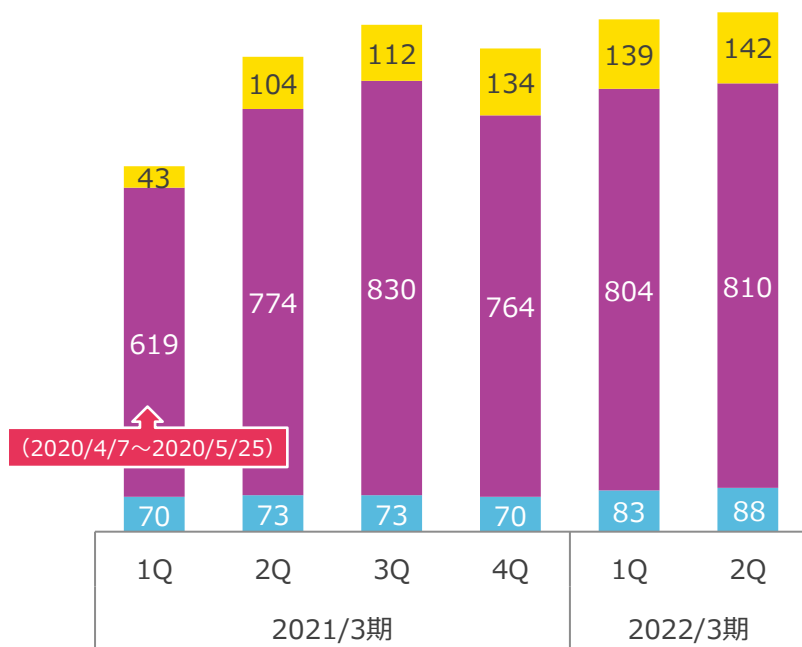
# 四半期別セグメント業績推移

- マッサージ直営事業、マッサージフランチャイズ事業は第1回緊急事態宣言（2020/4/7～2020/5/25）が終了した前年度2Q以降は休止期間中の症状悪化により、マッサージ需要が増加し、売上、営業利益ともに回復基調を維持

売上高

(百万円)

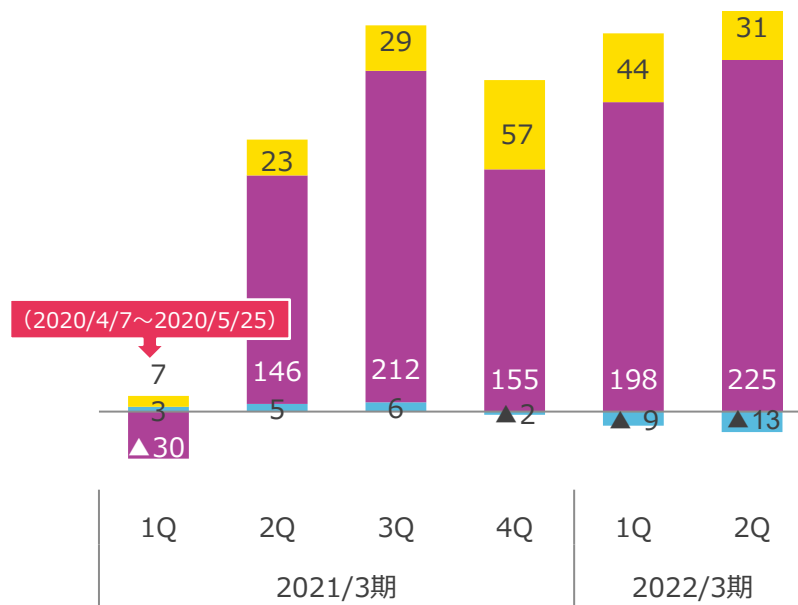
■ その他 ■ マッサージ直営 ■ マッサージフランチャイズ



営業利益

(百万円)

■ その他 ■ マッサージ直営 ■ マッサージフランチャイズ



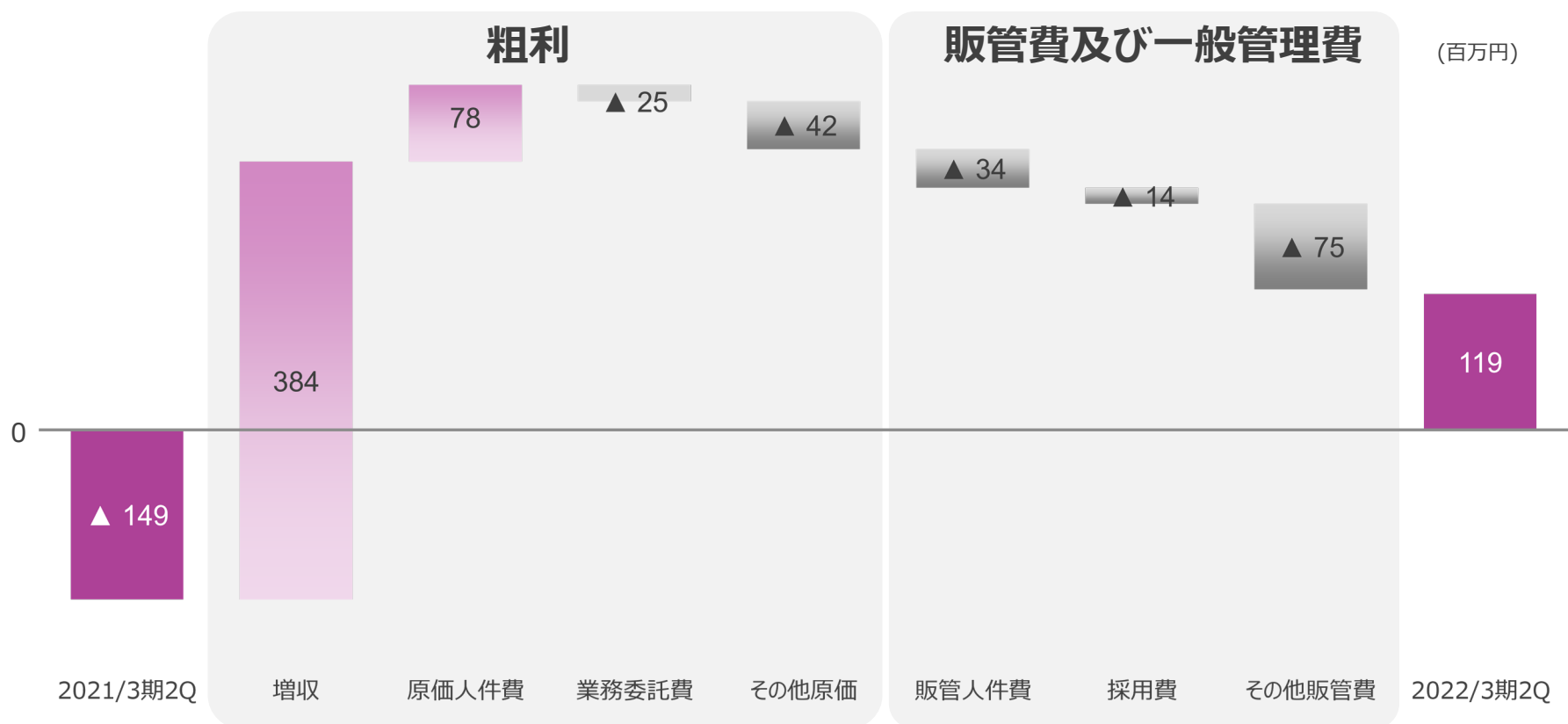
東京都における緊急事態宣言期間

※全て東京都の緊急事態宣言期間になっております。



# 2022年3月期2Q累計 営業利益増減要因（前年同期比）

- マッサージ直営店事業における利用者一人あたり月間利用回数の増加や、マッサージフランチャイズ事業における「フレアス在宅マッサージ」加盟店の新規開発やロイヤリティ収入増加により、売上高が増加
- コストサイドでは、労働生産性が向上した一方、売上増加に伴う費用が増加



# バランスシートの特徴

- 利益の計上により、現預金が212百万円増加
- 2022/3期2Q末は260百万円のネットキャッシュ、自己資本比率も48.0%と健全

(百万円)	2021/3末	2022/3期2Q	対前期末比
流動資産	2,535	2,798	+263
現預金	1,222	1,435	+212
売掛金	891	960	+69
固定資産	654	644	▲9
有形固定資産	17	18	+1
無形固定資産	565	551	▲14
資産合計	3,189	3,443	+253
負債	1,630	1,785	+155
有利子負債	1,146	1,174	+27
純資産	1,559	1,658	+98
負債純資産合計	3,189	3,443	+253

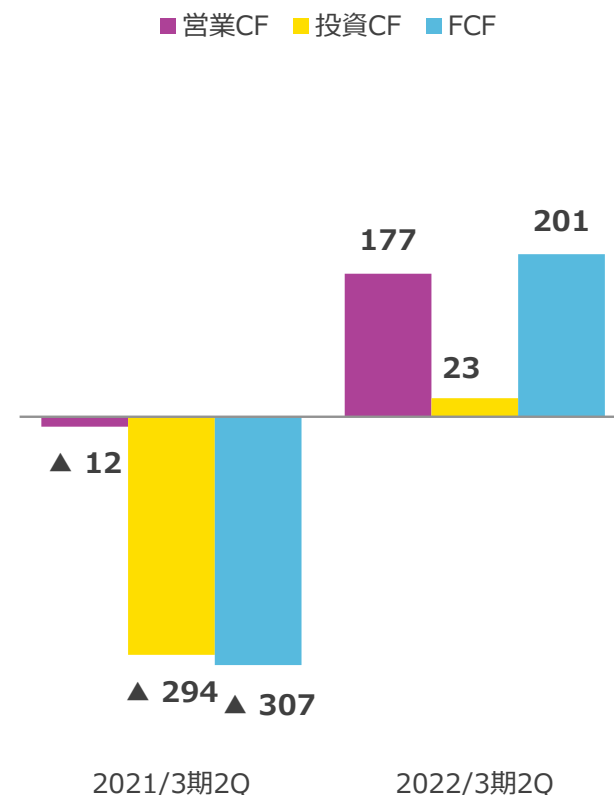


※ネットキャッシュ (ネットキャッシュ=現預金-有利子負債)

# キャッシュフローの状況

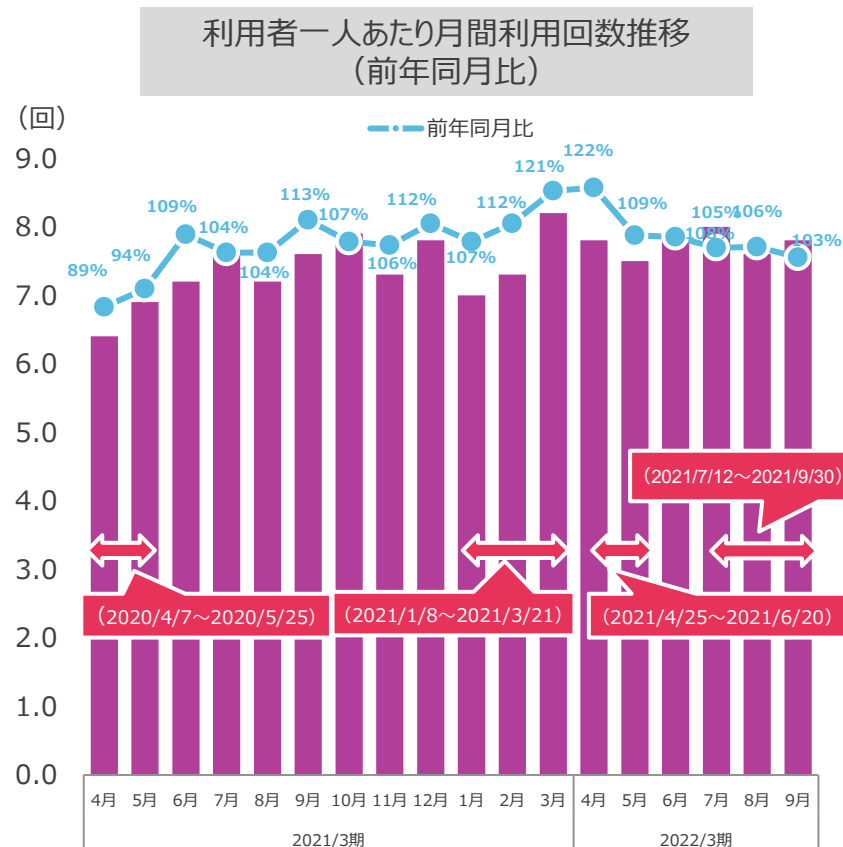
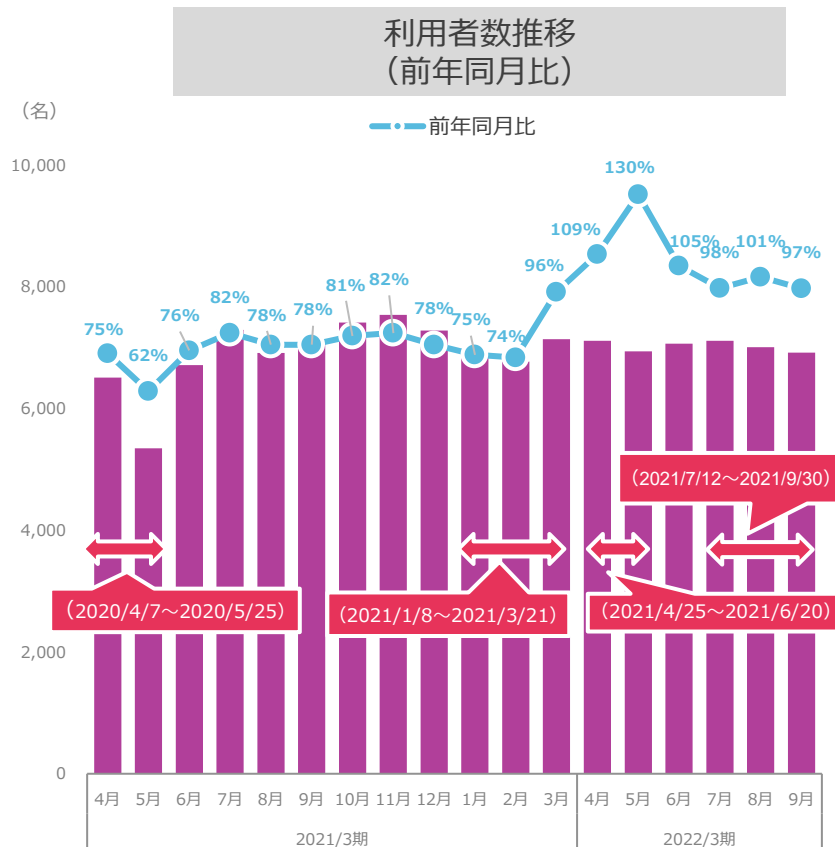
- 利益の計上により、営業CF、FCFともにプラス
- 現金及び現金同等物の期末残高が1,434百万となり、健全な財務基盤を維持

(百万円)	2021/3期 2Q累計	2022/3期 2Q累計	対前年 同期比
営業CF	▲12	177	+190
税金等調整前当期純利益	▲107	154	+262
売上債権の増減	117	▲64	▲182
法人税等支払額	9	▲16	▲25
投資CF	▲294	23	+318
FCF*	▲307	201	+508
財務CF	327	18	▲309
有利子負債増減	325	15	▲310
現金及び現金同等物の期末残高	1,168	1,434	+266



※FCF (フリーキャッシュフロー = 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー)

- 利用者数は、第4回緊急事態宣言（2021/7/12～2021/9/30）の影響を受け減少したが、緊急事態宣言下でのサービス中止期間中に、利用者様の症状悪化傾向が見られたため、昨年6月以降、高頻度でのサービス提供の推進を継続。利用者一人あたり月間利用回数は前年同月比110%前後の水準で推移



#### 東京都における緊急事態宣言期間

※全て東京都の緊急事態宣言期間になっております。

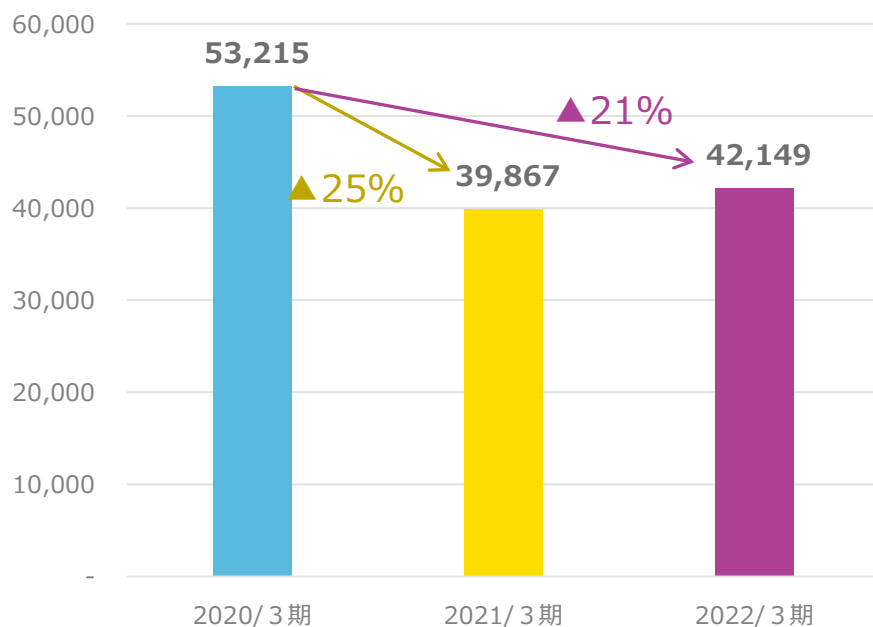
※利用者数は、保険適用マッサージ利用者を記載しております。

# 2022年3月期2Q

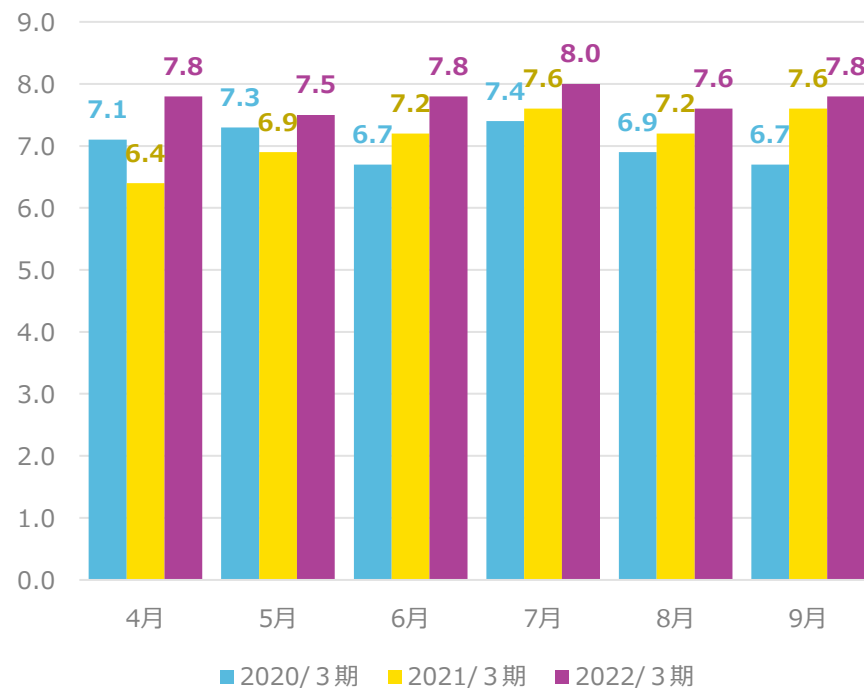
## マッサージ直営事業における新型コロナウイルス感染症前との利用者数比較

- 新型コロナウイルス感染症が流行する前2020年度上半期の合計利用者数を比較すると、まだ21%ほど戻っていないが、利用者一人あたりの月間利用回数では2020年度と比べて平均7回から7.8回へ増加

利用者数（4月～9月累計）

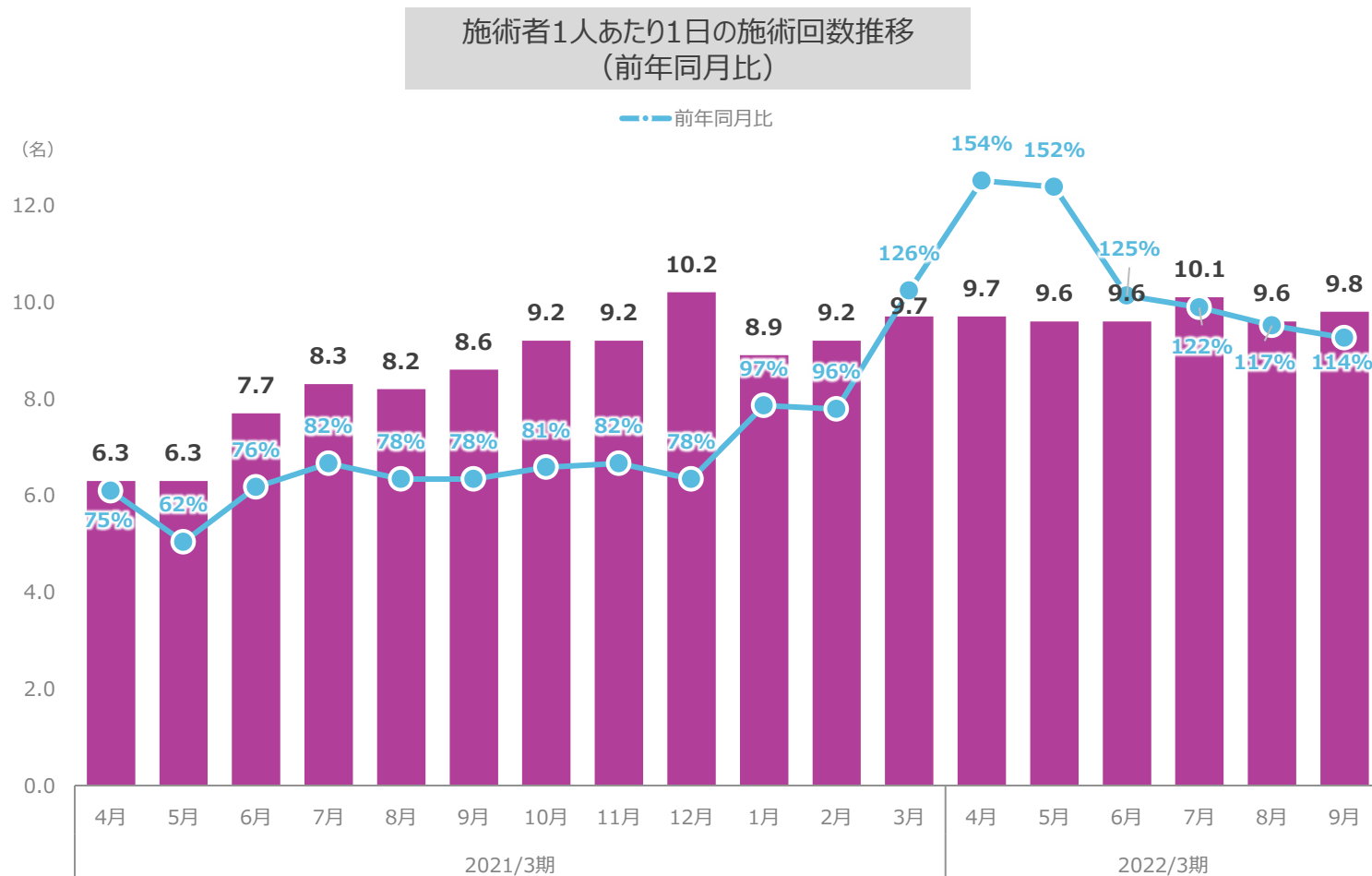


利用者一人あたりの月間利用回数



# 施術者 1 人当たりの 1 日の施術回数推移

- 利用者様の症状悪化傾向が見られたため、高頻度でのサービス提供の推進を継続。
- 施術者 1 人あたり1日の施術回数は前年同月比110%～120%前後の水準で推移



# 2022年3月期第2四半期 拠点数

- フランチャイズ加盟店は、レイスブランドの未稼働店であった12拠点を整理したが、開設数は24拠点と好調に推移しており、収益面に与える影響はほとんどない。新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、フランチャイズ新プラン導入による加盟店開発地域は、直営店が支援できる地域に限定
- 訪問看護が1拠点、スカイハートM&Aによる訪問介護が1拠点純増加

	2021/3月末 拠点数	2021/9月末 拠点数	2021/9月末 増減数	2022/3月末 修正計画	2022/3月末 期初計画
<b>在宅マッサージ</b>	<b>326</b>	<b>331</b>	<b>+5</b>	<b>346</b>	<b>366</b>
うち直営店	89	84	▲5	85	89
うちフランチャイズ 加盟店	237	247	+10 フリアスFC+24 フリアスFC-2 レイスFC-12	261	277
<b>訪問看護</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>+1</b>	<b>7</b>	<b>7</b>
<b>訪問介護</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>+1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>
<b>看護小規模多機能型居宅 介護</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
<b>合計</b>	<b>332</b>	<b>339</b>	<b>+7</b>	<b>356</b>	<b>376</b>



# 2022年3月期見通し





## マッサージ 直営事業

- 介護施設への営業を強化
- 利用者の症状を鑑み、サービス提供回数の増加を図る
- 高付加価値マッサージ\*サービス（高単価）の提供

※高付加価値マッサージ：従来のマッサージに比べ、より高い技能を基に利用者の満足度を高める施術と定義

進  
捗

- ▶ 介護施設への月間利用者数が回復傾向（前年同月比62%増）
- ▶ 前年同期比に比べ、サービス利用回数は増加傾向
- ▶ 高付加価値マッサージサービスの提供は高水準を維持

## マッサージ フランチャイズ事業

- 更なる拠点数拡大を図る
- リモートを活用した研修体制の確立
- フランチャイズ加盟店数は277拠点\*（前期比40拠点増）を計画

※2022/3末時点

進  
捗

- ▶ リモートを継続的に活用することで、営業効率も向上
- ▶ 新型コロナウイルスの影響を勘案し、フランチャイズ新プラン導入による加盟店開発地域は、地域を絞っていたが、開発地域の拡大を目指す
- ▶ フランチャイズ加盟店数は、レイスブランドの未稼働店であった12拠点を整理したこともあり、261拠点到計画を修正

## その他事業

- 新たに看護小規模多機能型居宅介護事業を開始  
従来の訪問看護・訪問介護と連携しサービス拡充を図る
- 看護小規模多機能型居宅介護事業所 1 拠点及び  
訪問看護ステーション 2 拠点の新規開設を計画

進  
捗

- ▶ 2021年5月訪問看護水戸開設、2021年10月訪問看護千葉開設
- ▶ 2022年3月看護小規模多機能型居宅介護施設開設予定

# 2022年3月期 通期 決算予想

- 10月以降は緊急事態宣言が解除され、施設への立ち入りが可能となるものの、コロナ影響の不透明さを勘案し、売上高予想をわずかに下方修正
- 利益面では、フランチャイズ展開の進展に伴う、ロイヤリティ収入増加やコスト節減体制の維持により、予想を上方修正

(百万円)	2021/3期		2022/3期			対前期比	対期初 予想比
	2Q実績	通期実績	2Q実績	通期予想	期初予想		
売上高	<b>1,685</b>	<b>3,672</b>	<b>2,070</b>	<b>4,267</b>	<b>4,443</b>	<b>+16.2%</b>	<b>▲4.0%</b>
売上原価	1,034	2,047	1,024	2,083	2,215	+1.7%	▲6.0%
売上総利益	651	1,624	1,045	2,184	2,227	+34.4%	▲2.0%
販管費	800	1,641	925	1,999	2,072	+21.8%	▲3.5%
<b>営業利益</b>	<b>▲149</b>	<b>▲16</b>	<b>119</b>	<b>182</b>	<b>155</b>	—	<b>+17.2%</b>
営業外収益	52	135	4	37	37	▲72.5%	▲0.2%
営業外費用	6	16	4	8	6	▲50.4%	+17.6%
経常利益	▲102	102	119	211	186	+106.0%	+13.7%
当期純利益	▲86	59	91	123	100	+108.0%	+23.1%
1株当たり 当期純利益	▲37.11	25.44	39.40	52.83	42.96	+107.7%	+23.0%
売上高総利益率	38.6%	44.2%	50.5%	51.2%	50.1%	+7.0pt	+1.1pt
営業利益率	—	—	5.8%	4.3%	3.5%	—	+0.8pt
経常利益率	—	2.8%	5.8%	5.0%	4.2%	+2.2pt	+0.8pt

# 2022年3月期 通期 決算予想 (セグメント)

- マッサージ直営事業では、利用者の再開・増加を見込み増収増益へ
- マッサージフランチャイズ事業では、オンラインを活用した営業活動や研修の推進により、加盟店の増加を図り、増収増益を見込む
- その他事業は、訪問看護拠点の新設や看護小規模多機能居宅介護の展開に向けたコストを計上

(百万円)	2021/3期		2022/3期			対前期比	対期初 予想比
	2Q実績	通期実績	2Q実績	通期予想	期初予想		
<b>売上高</b>	<b>1,685</b>	<b>3,672</b>	<b>2,070</b>	<b>4,267</b>	<b>4,443</b>	<b>+16.2%</b>	<b>▲4.0%</b>
マッサージ直営	1,394	2,988	1,615	3,273	3,417	+9.5%	▲4.2%
マッサージフランチャイズ	147	394	282	619	614	+57.0%	+0.9%
その他	144	288	172	374	411	+29.8%	▲8.9%
<b>営業利益</b>	<b>▲149</b>	<b>▲16</b>	<b>119</b>	<b>182</b>	<b>155</b>	<b>-</b>	<b>+17.2%</b>
マッサージ直営	115	483	423	807	685	67.0%	+17.7%
マッサージフランチャイズ	30	118	76	196	166	66.4%	+18.4%
その他	8	11	▲22	▲47	▲51	-	-
調整	▲303	▲630	▲357	▲774	▲645	-	-
期末総レセプト数 (件)	8,221	8,374	8,205	9,209	9,463	+835	▲254
マッサージ年間利用回数 (回)	287,265	613,116	327,511	662,966	701,465	+49,850	▲38,499
マッサージ拠点数 (FC含む)	298	326	331	346	366	+20店	▲20

※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く

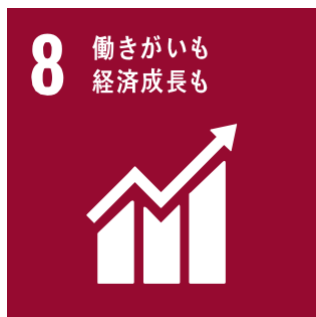
※マッサージ期末レセプト数(利用者数)及びマッサージ年間利用回数はマッサージ直営事業における数値を記載しております。



SDGs



- 障がい者雇用比率27.3%（2021年7月1日時点）、盲学校へのリクルーティングを積極的に行い、自立支援を促し、第一線で、戦力としての活躍する場を提供



## 働きがいも経済成長も

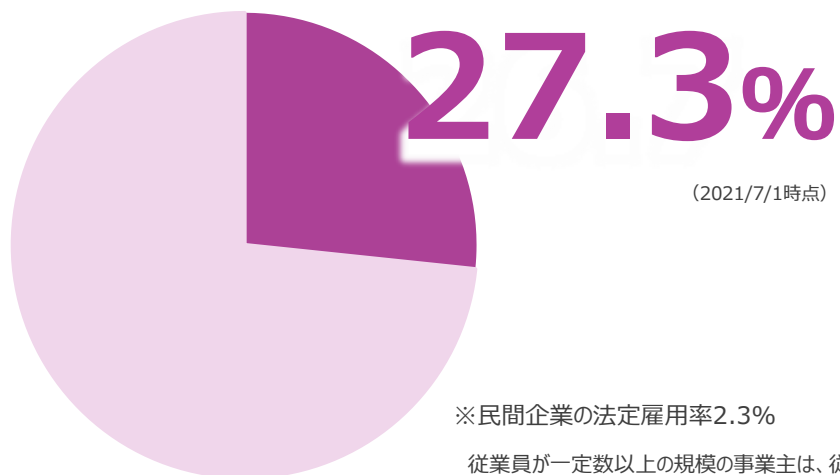
すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

## 音声読み上げ機能のついた電子機器や補助器具を貸与

パソコン（PCTカー）、携帯電話（らくらくホン）、iPad、拡大鏡など



## 当社の障がい者雇用比率



※民間企業の法定雇用率2.3%

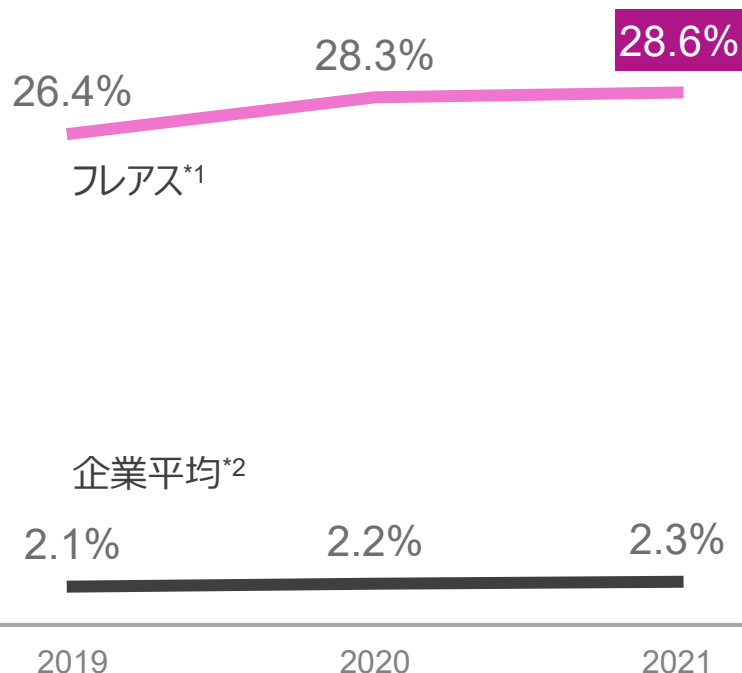
従業員が一定数以上の規模の事業主は、従業員に占める身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の割合を「法定雇用率」以上にする義務があります。（障害者雇用促進法43条第1項）



# 障がい者の雇用について

- 視覚障がい者を中心に積極的に雇用しており、これからも働きやすい環境づくりを進める

## 在宅マッサージ直営事業における障がい者雇用率の推移\*1



## 働きやすさに関する取り組み例

**ViXION**  
HOYA MW10 HiKARI  
**fureasu**  
ViXion社 共同開発オプション / fureasu PLAN



視覚障がい者の施術業務をサポートするために、“暗所視支援眼鏡ウェアラブルデバイス（MW10）”を活用した、施術業務支援ツールを共同開発

<https://fureasu.jp/wpcontent/uploads/2021/08/PRESSRELEASE%EF%BC%88MW10%EF%BC%89210726.pdf>

\*1 各年7月1日時点

\*2 雇用義務のある全企業

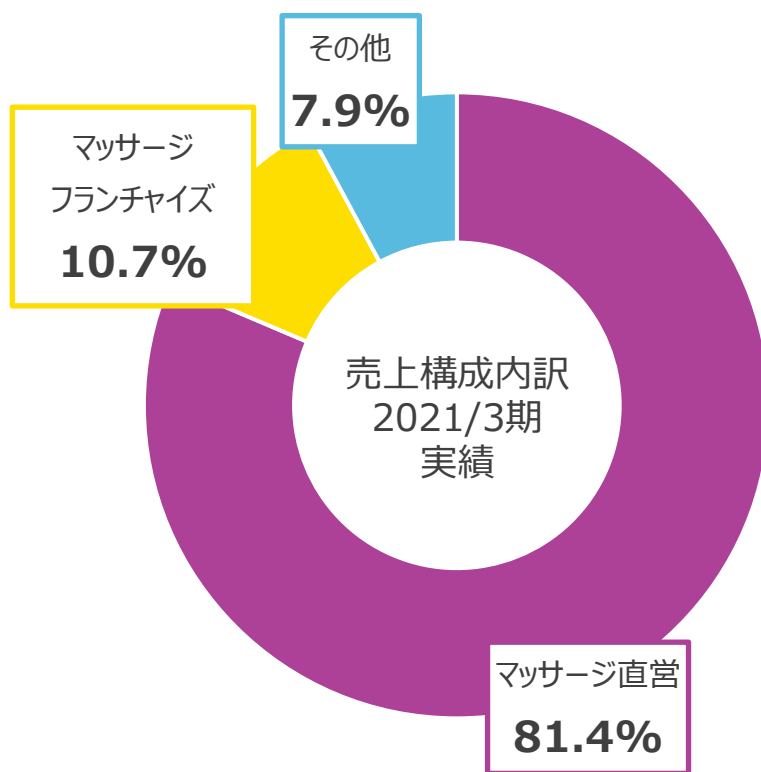
出所：厚生労働省、障害者雇用状況の集計結果、令和元年・令和2年



# APPENDIX



- 当社事業の9割超はマッサージ事業。活動困難者(介助なしで通院が困難な方 以下同)が対象。医師の指示・同意に基づいてサービスを提供
- その他の事業で訪問看護及び介護などを実施、新たに看護小規模多機能型居宅介護事業も開始予定



## マッサージ直営・マッサージフランチャイズ事業

- 在宅療養者を対象に、医師の指示・同意に基づいて、訪問マッサージ(医業類似行為)を提供
  - ・ 事業所数：331拠点 (FC含む、2021/9末現在)
  - ・ 屋号：「フレアス在宅マッサージ」「レイス治療院」

## その他の事業

- 患者宅や高齢者施設等への訪問看護事業が主体
- 訪問看護・介護ステーションを運営(8拠点、2021/9末現在)。高齢や疾病・負傷・障害による在宅療養患者に対し、医師の指示・同意に基づいて、看護を提供
- 「理学療法士」による訪問リハビリテーションも展開





社名	株式会社フレアス Fureasu Co.,Ltd.
代表者	代表取締役社長CEO 澤登 拓
創業年月	2000年7月（設立：2002年4月）
上場	2019年3月
本店所在地	山梨県中巨摩郡昭和町西条1514番地
本社所在地	東京都渋谷区初台2丁目5-8西新宿豊国ビル2F
資本金	291,924（千円）〔2021年9月30日現在〕
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マッサージ直営事業</li> <li>・マッサージフランチャイズ事業</li> <li>・その他の事業</li> </ul>
売上規模	3,672,197（千円）〔2021年3月期〕
従業員数	620名〔2021年9月30日現在〕
拠点	339拠点（在宅マッサージ331、訪問看護6、訪問介護2）〔2021年9月30日現在〕
連結総資産	3,443,881（千円）〔2021年9月30日現在〕



\* 上記事業数及び事業所のある都道府県には、FC事業者により運営されている211事業所を含む

年月	内容
2000年7月	山梨県南巨摩郡増穂町にふれあい住宅マッサージを創業し、訪問マッサージ事業開始
2002年4月	訪問マッサージ事業を事業目的とし、山梨県甲府市に「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を設立
2005年4月	「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を「株式会社ふれあい在宅マッサージ」に組織変更
2011年1月	ダイヤモンド社より特別賞受賞
3月	東京都港区に東京本部を開設
4月	「株式会社フレアス」に商号変更
12月	株式会社セイジョンより訪問看護事業の営業を譲り受け、訪問看護事業を開始
2012年8月	山梨県甲府市にて訪問歯科診療サポート事業を開始
2014年6月	株式会社ピーアンドエヌより訪問看護事業の営業譲受
11月	やまなし産業大賞 受賞
2016年6月	本店所在地を山梨県中巨摩郡昭和町西条に移転
6月	東京本部の名称を東京本社に変更
2017年4月	株式会社星野リゾートと業務委託契約を締結し、ホテルブランド「界」でのマッサージサービス提供を開始
2018年3月	星野リゾート「リゾナーレ八ヶ岳」でのオイルマッサージ(VINO SPA)サービス提供を開始
2019年1月	個人情報保護に関する第三者認証制度JAPHICマーク及びJAPHICメディカルマークを認定取得
2019年3月	東証マザーズ上場
2019年7月	保険適用マッサージサービスに係るフランチャイズの本格展開を開始
2020年6月	株式会社レイスヘルスケアより新設分割された株式会社オルテンシアハーモニーの株式を取得し子会社化
2021年4月	スカイハート株式会社の株式を取得し子会社化

決算年月		2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
売上高	(千円)	2,335,817	2,594,076	2,744,444	2,900,404	3,284,979	3,711,638	3,962,577	3,672,197
経常利益	(千円)	88,908	61,848	88,468	194,400	193,759	313,003	119,700	102,695
親会社株主に帰属する当期純利益 又は、当期純利益	(千円)	2,169	36,820	52,727	177,869	109,912	176,563	56,879	59,320
資本金	(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	222,750	289,638	290,394
発行済株式総数	(株)	1,000	1,000	1,000	1,000	100,000	2,250,000	2,328,600	2,332,600
純資産額	(千円)	327,764	364,584	417,312	595,181	705,094	1,307,158	1,497,815	1,559,357
総資産額	(千円)	1,165,691	1,134,022	1,353,270	1,588,572	1,973,936	2,491,623	2,505,483	3,189,895
1株当たり純資産額	(円)	327,764.25	364,584.60	417,312.53	297.59	352.55	580.96	643.23	668.20
1株当たり当期純利益	(円)	2,169.64	36,820.36	52,727.93	88.93	54.96	88.16	24.48	25.44
自己資本比率	(%)	28.12	32.15	30.84	37.47	35.72	52.46	59.8	48.9
自己資本利益率	(%)	0.66	10.64	13.49	35.13	16.91	17.55	4.1	3.9
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				184,096	▲39,574	292,433	▲99,729	▲99,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				116,238	▲57,067	▲14,278	▲193,330	▲296,836
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				▲68,193	379,442	168,071	82,128	464,349
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)				629,738	912,537	1,358,764	1,147,832	1,215,381
従業員数 (内、平均臨時雇用者数)	(名)	491 (-)	541 (-)	534 (-)	582 (173)	615 (167)	617 (178)	672 (180)	593 (150)

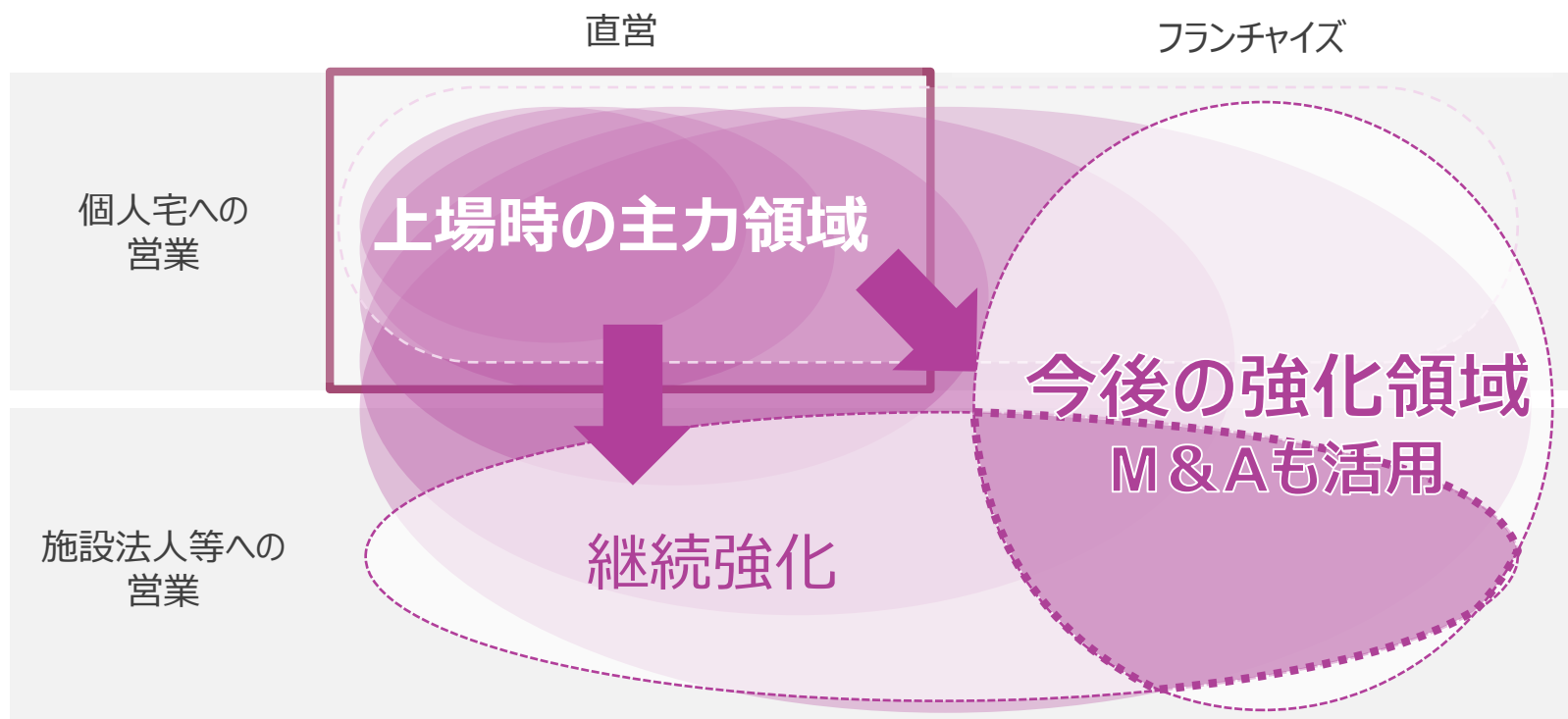
\* 2021/3期より連結財務諸表を作成しているため、2020/3期以前は参考情報として個別財務諸表に基づく数値を記載

\* 2018年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施、また、2019年1月8日付で普通株式1株につき20株の株式分割を実施。  
2017/3期の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり純利益金額を計算

- 法人営業の専門部署を設置し、在宅に加えて介護施設などへの営業を強化
- 「2025年問題」への対応のためフランチャイズを強化、フランチャイズ拠点の活用を加速
- 経営ビジョンの実現に向けて、引き続きM&Aも活用し、更なる拠点数拡大を目指す

## 経営ビジョンの実現

全国津々浦々に一人でも多くの方に速やかに  
フレアスのサービスを提供し、日本の在宅事情を明るくする。



# M&Aによるフランチャイズ強化

- (株) レイスヘルスケアから、「レイス治療院」ブランドのマッサージフランチャイズ事業を買収
- 「レイス治療院」は在宅マッサージで全国149拠点 (2021/9 末時点)
- 本件M & Aを通じて、サービス提供エリアを大きく拡充



デイサービス  
フランチャイズ事業

レシピ作成  
システムの提供・  
請求事務代行事業

訪問マッサージ治療院  
フランチャイズ事業

分割子会社化

(株) オルテンシアハーモニー



株式取得  
100%子会社化  
(2020年6月1日付)

オルテンシアハーモニー  
全国**149**拠点  
(2021/9 末時点)

在宅マッサージ業界における  
マーケットシェアのさらなる拡大を図る

# 今後のIR活動の強化について

## ①月次売上速報値の開示

### 2022年3月期9月度 月次売上（速報）に関するお知らせ

当社の2021年4月から9月の月次売上（速報）を下記のとおりお知らせいたします。  
なお、記載数値は監査前の速報値であります。

年度	2022年3月期											
	2021年						2022年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
連結売上	百万円	344	327	354	350	335	349					
前年同期比	%	149%	150%	129%	109%	112%	109%					
セグメント別売上	百万円	272	257	272	279	263	267					
前年同期比	%	132%	143%	116%	104%	109%	101%					
純利益	百万円	84	89	84	84	84	84					
純利益/売上（営業利益/売上）	倍	0.24	0.27	0.24	0.24	0.25	0.24					
セグメント別売上	百万円	42	43	52	49	42	50					
前年同期比	%	102%	205%	240%	131%	122%	156%					
新規受注	百万円	232	231	234	242	241	247					
その他	百万円	27	26	30	29	29	30					
前年同期比	%	111%	122%	121%	120%	124%	122%					

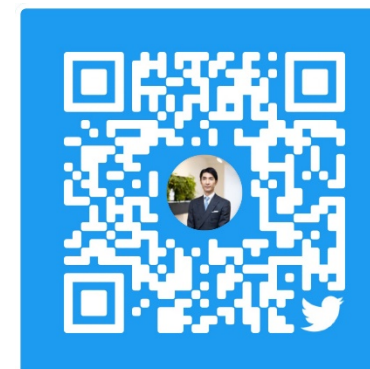
## ②IRTVでの動画出演開始

- ・ 毎月月次速報値説明
- ・ 四半期毎の決算説明
- ・ その他プレスリリース



## ③2021年11月24日 代表澤登のTwitterアカウント開設

こちらのQRコードよりご覧ください。  
フォローお待ちしております。



### 見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、  
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

＜お問い合わせ先＞  
株式会社フレアス  
03-6632-9210  
[ir@fureasu.jp](mailto:ir@fureasu.jp)